

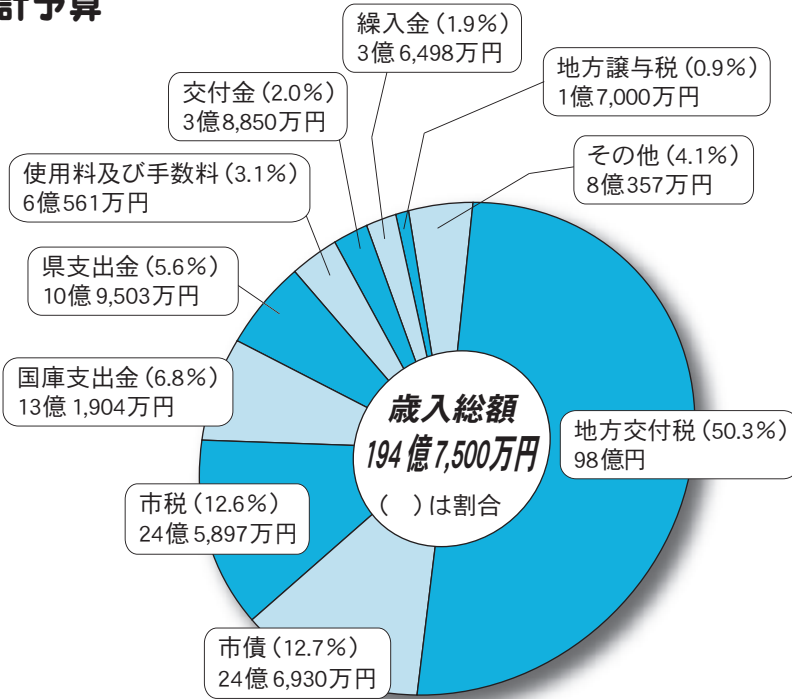
## 一般会計(歳入)

市に入る1年間のお金が歳入です。市民の皆さんに負担していただく市税は、景気の低迷等が続いており、市民税などの大幅な回復が見込めないため、前年に比べ147万円減の24億5,897万円を見込んでいます。市民1人当たりで換算すると8万9,986円(平成23年4月1日現

在人口で計算)を納めていただくこととなります。

市税や使用料など市独自の収入(自主財源)は歳入全体の約21%しかなく、残りの約79%は国から交付される地方交付税、国県からの支出金、市債(市の借金)などで、非常に足腰の弱い財政構造となっています。

歳入の最も多くの割合を占めているのは地方交付税で、



## 一般会計(歳出)

歳入全体の約50.3%の98億円(前年対比1億円増)を見込んでいます。

市が1年間に使うお金が歳出です。市民1人当たりで換算すると71万1,685円(平成23年4月1日現在人口で計算)です。

歳出の中で最も多いのは民生費の43億1,117万円、歳入全体の22.2%を占めています。

次いで借金の返済金にあたる公債費で、41億9,351万円(歳出全体の21.5%)です。

これは、後年度の公債費負担を少しでも軽減させるために5億1,169万円の繰上償還を実施することに伴うものです。

次いで総務費の29億6,255万円(歳出全体の15.2%)となります。

歳出を性質別にみると、最も多いのは公債費で、41億4,539万円、歳出全体の21.3%を占めています。次いで人件費の31億3,097万円(歳

## 平成23年度 重点施策

1 若者定住、子育て支援の充実により人口減少に歯止めをかける

①人口を減少させない元気なまちづくり

- ↓若者出会い創出事業……………660万円
- ↓移住・定住促進化事業……………360万円

②安心して子どもを産み育てられるまちづくり

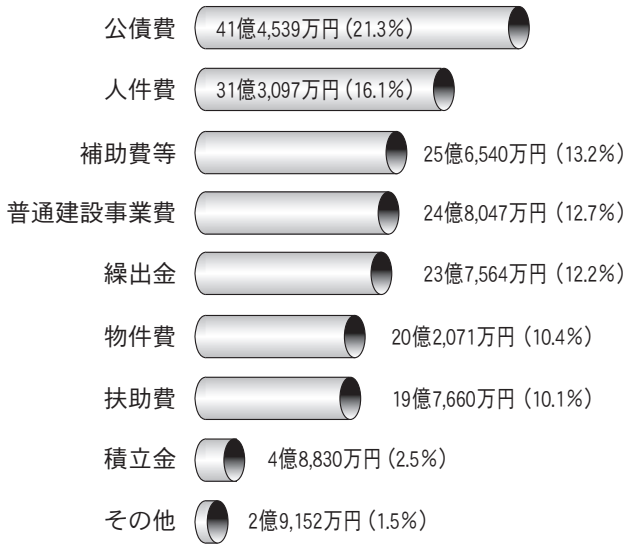
- ↓発達支援員(臨床心理士)の設置【新規】……………315万円
- ↓障害児通園施設運営事業(エスポワールこじか)……………1,532万円
- ↓養父幼児センター建設事業……………3億960万円
- ↓学童保育事業……………2,628万円
- ↓放課後子ども教室事業……………2,111万円
- ↓ヒブワクチン接種助成(全額無料)……………1,094万円
- ↓子宮頸がんワクチン接種助成(全額無料)……………1,542万円
- ↓小児用肺炎球菌ワクチン接種助成(全額無料)【新規】……………1,791万円

2 市民との協働により地域の活力を掘りおこす

①経済成長戦略の推進

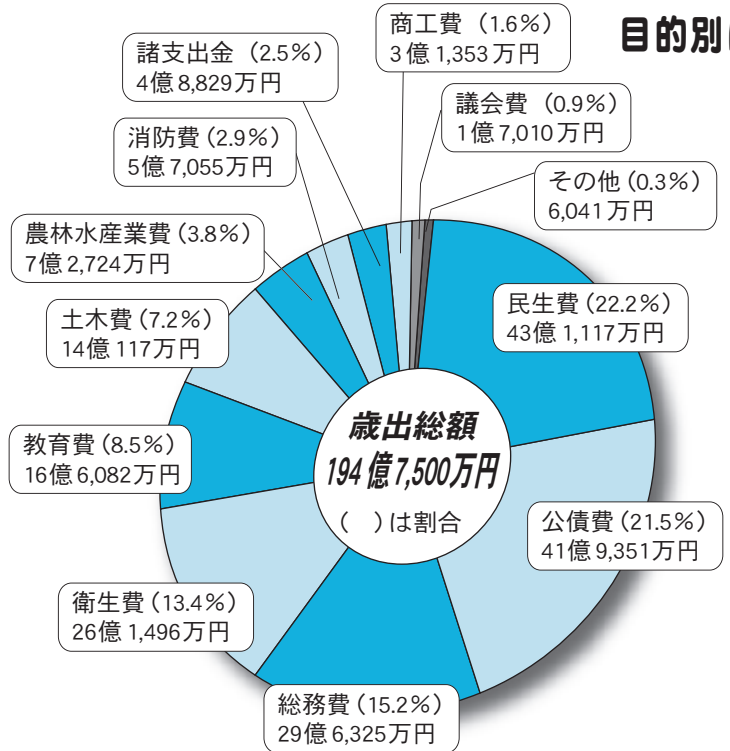
- ↓経済成長戦略推進事業【新規】……………1,270万円
- ↓養父市まるごと発信サイト事業【新規】……………630万円
- ②観光交流人口150万人の実現に向けて
- ↓養父市総合案内所開設事業【新規】……………550万円

性質別にみる一般会計予算



※性質別とは、「物を買う」「道を作る」といった「どのように使うか」で分類したものです。

目的別にみる



特別会計・企業会計

特別会計とは、特定の歳入歳出を一般会計とは別に経理を行う会計で、国民健康保健特別会計、簡易水道特別会計などの6つの特別会計を設置しています。特別会計の合計は96億7,590万円（前年度比0.7%増）となります。また、独立採算制を原則とし、企業的特徴の強い事業を行う場合に設置する企業会計があり、水道事業、氷ノ山国際スキー場事業の2企業会計があります。企業会計の合計は4億7,929万円となります。

出全体の16.1%、補助費等25億6,540万円（歳出全体の13.2%）となります。また、新たに施設（道路、学校など）をつくるための経費である普通建設事業費は24億8,047万円（歳出全体の12.7%）となります。これは「火葬場整備事業」「南但ごみ処理施設建設」「関宮中学校耐震化事業」などの建設事業の費用となります。

3 医師確保対策を最重点に市民の生活を守る

① 公立八鹿病院の医師確保対策	↓ 医学生への奨学金制度	2,000万円
	↓ 公立八鹿病院の女性医師の働きやすい環境整備	200万円
② 市民生活の安心・安全	↓ 高校生セミナーの実施	200万円
	↓ 公共交通政策調査事業【新規】	44万円
	↓ 地域介護拠点整備事業【新規】	6,330万円
	↓ 火葬場施設整備事業	2億2,000万円
	↓ 関宮中学校耐震化事業	4億5,600万円
③ 市民協働で新たな観光の創造	↓ おおやアート村拠点施設整備事業【新規】	5,690万円
	↓ ふれあい交流施設整備事業	1億2,050万円
	↓ 鉱石の道魅力発信事業	1,200万円
④ 環境創造型農業の推進	↓ 養父市コウノトリ放鳥推進事業【新規】	1,900万円
	↓ 有機の学校支援事業【新規】	10万円
	↓ 朝倉さんしょう地産地消推進事業	210万円
	↓ にんにく温風乾燥機設備整備事業【新規】	39万円
	↓ ゆず産地育成事業	100万円
⑤ 協働のまちづくりの推進	↓ 地域自治協議会運営事業	6,700万円
	↓ 北近畿豊岡自動車道開通記念事業【新規】	800万円
	↓ 市道葛畑大久保線改良事業【新規】	1,000万円
	↓ 地域活性化事業【新規】	1,200万円